

リコール等情報

自主回収情報: JET SKI STX160X, JET SKI STX160LX

[«印刷用pdfをダウンロード»](#)

自主回収開始日	2022年1月7日 未実施のお客様はただちに販売店にご連絡ください また、自主回収作業が終了するまでは「 乗船停止 」をお願いいたします。
不具合内容	高速度でノーズダイブするなど、特殊な条件で航走した場合、フロントストレージケースリッドとデッキの間に水流が進入し、取付け部に亀裂が生じることがあります。 そのため、そのまま使用を続けると取付け部が破損するとともに、フロントストレージケースリッドが脱落し、最悪の場合、操縦者に接触する可能性があります。
回収措置の内容	対象艇について、フロントストレージケースリッド内部に水流が進入しないよう関連部品を交換させていただきます。 なお、関連部品の準備に時間を要しておりますので、回収作業が完了するまでは、対象の艇の「乗船停止」をお願い致します。

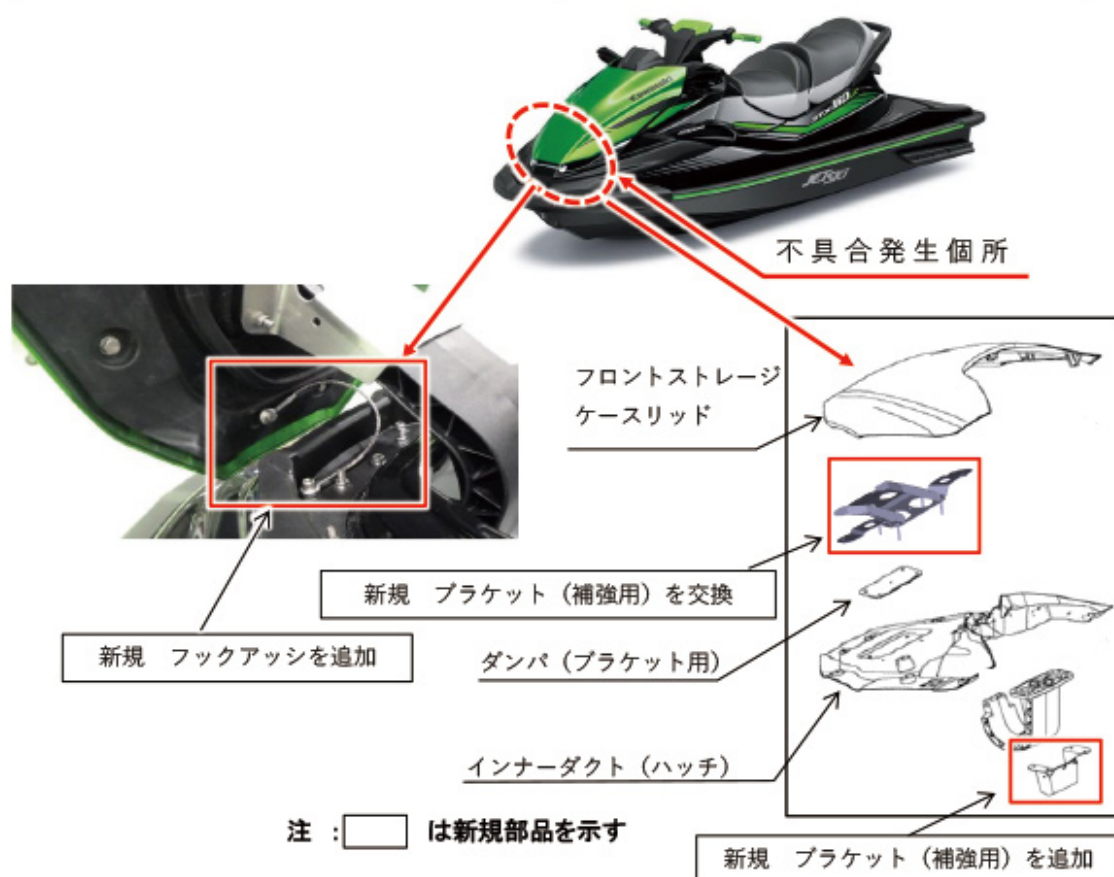
型式	通称名	自主回収対象艇の船体番号(HIN番号)	自主回収対象台数
JTT50S	JET SKI STX160X	US-KAW30113J920 ~ US-KAW30768D121	151艇
JTT50T	JET SKI STX160LX	US-KAW40038J920 ~ US-KAW41038D121	350艇
合計			501艇

[改善箇所説明図](#)[Page Top](#)

リコール等情報

改善箇所説明図: JET SKI STX160X, JET SKI STX160LX

改善前	改善後
高速度でノーズダイブするなど、特殊な条件で航行した場合、フロントストレージケースリッドとデッキの間に水流が進入し、取付け部に亀裂が生じることがあります。そのため、そのまま使用を続けると取付け部が破損するとともに、フロントストレージケースリッドが脱落し、最悪の場合、操縦者に接触する可能性があります。	下記の通り、新規対策部品に交換および新規対策部品を取付け、構造を変更いたします。 新規対策部品に交換:ブラケット(補強用) 新規対策部品の取付け:フックアッシ、ブラケット(補強用)



<回収識別マーク貼り付け位置>

